

ナッシングニュースレター

平成 25 年 7 月 26 日

荘内病院 看護部発行 No5

日本医療マネジメント学会 山形県支部学術集会で 7名の看護師が発表!



発表演題

- インシデント再発予防活動への再考
松浦 さと子 (集中治療センター)
- 手術センターにおける
間接介助者のゴーグル装着の取り組み
飯田 愛 (手術センター)
- 入院棟看護師に対する訪問看護師同行研修の効果
富樫 清 (地域医療連携室)
- 褥瘡予防・管理の在宅に向けた支援と課題
中村 妃菜 (7階東入院棟)
- ローズウッドオイルを使用した口腔ケアの一考察
高橋 美恵 (外来化学療法室)
- 看護師による NST 専従業務の現状
石井 佳 (医療安全管理室)
- がん患者カウンセリング導入後の振り返り
佐々木 孔美 (外来化学療法室)

みなさんも取り組み・成果を!!

今回のマネジメント学会は“医療の効率化に向けて”というテーマでした。

病院、看護部、チームの代表として、これまでの活動をまとめ発表されました。

これまで、地域や学会などで、取り組みや成果を発表している職員も多くいます。

みなさんも、これまでの活動、今後の活動をまとめて研修会や学会などで発表し、

成果を共有し向上していきましょう。